

# 県公社のたより

## カビが発生しないよう対策しましょう

水分を含む温かい空気が、室内より温度が低い窓ガラスなどに触れ水滴になることを「結露」と言います。鉄筋コンクリート住宅は気密性が高いため結露が発生しやすく、湿度の高い梅雨時に多く見られます。放置するとカビの発生や畳床の腐食などの原因になります。結露の発生を少しでも防止するため、次のことに注意しましょう。

- 頻繁に換気を行いましょう  
除湿器や換気小窓を使うとより効果的です
- 乾いた布でこまめに水滴をふき取り、常に乾燥状態を保ようにしましょう
- 室内の温度を冷やしすぎないようにしましょう
- 特に、風呂場・台所などの水回りや、押し入れなどの空気が通りにくい場所はこまめに掃除をしましょう

### 以下の点にご注意ください

誤った手入れによる変色および汚れが退去時にあった場合は入居者負担になります。  
原則、公社では結露やカビなどについての対応はできません。

## 共用部分の利用方法

マンションの廊下や団地の階段は「共用部分」と言い、居住者が共同で利用するためのスペースです。災害などの緊急時に避難通路となる部分ですので、この部分に荷物を置いてしまうと避難に支障が出てしまいます。このような理由から消防法では荷物を置くことが禁止されていますので、私物は居室内に置くようにしてください。

また、ベランダは「専用使用权」がある共用部分です。こちらは、個人で使用できるスペースではありますが、同じく避難通路となりますので、荷物は置かないようにしましょう。

## ゴミの出し方

日常生活で毎日出るゴミの処理方法は、市区町村や物件によって異なります。次のルールを必ず守るようにしましょう。

- 決められた日以外はゴミを絶対に出さないこと
- ゴミを分別したうえで、決められた場所に出すこと

### 迷惑行為となりますので、絶対にやめましょう

決められた日以外にゴミを出すと野良猫やカラスのエサとなるうえ、悪臭が発生し、物件内や付近の方に迷惑をかけます。分別ができていないゴミや、手続きをしていない粗大ゴミが出されると、ゴミ収集の担当者や自治会に多大な迷惑をかけます。

## フロール厚木緑ヶ丘が誕生しました！

かつて主に工業団地勤労者のための住宅地として発展し、団地が建ち並んでいた厚木市緑ヶ丘。時代の変化とともに、より快適で暮らしやすい住環境を目指し、12棟あった公社の緑ヶ丘団地のうち1棟を建て替えて誕生したのがフロール厚木緑ヶ丘です。建て替えに伴い、お住まいの方々にご協力いただき、同じブロック内で隣接する3棟も統合しました。幅広い年代の方が安心して暮らすことができる40㎡台の1LDK、2DKを5タイプ設けた、全39戸のマンションです。

また健康に配慮し、住宅内・共用部分・建物敷地内全てを「禁煙」とした、公社初の「完全禁煙」物件でもあります。



▲2025年1月にフロール厚木緑ヶ丘が竣工しました

## 緑ヶ丘団地 × 東京工芸大学 -2025年2月、老朽化した団地集会所がリニューアル-

2018年、東京工芸大学と公社は連携協定を締結。緑ヶ丘団地（厚木市緑ヶ丘）の活性化に取り組む「ミドラボ」により、同団地の集会所がリニューアルされました。建設から40年が経過し、仕様が古くなり利用頻度が減った集会所を大学の知見を活かした発想でリノベーションし、集会所での活動を生み出し、団地を活性化する狙いがあります。

完成した集会所はバリアフリー化され、靴を脱がずそのまま入れる仕様になったため入りやすくなりました。仕切りを減らしたので空間が広がり、改修後に集会所を訪れた方から「入りやすく明るくなった。今後が楽しみ。」という声が寄せられています。



▲目隠しになっていた植栽を整理し遊歩道を整備しました



▲地域住民や市民団体等の協力を得て、多世代が交流できる身近な場所を目指していきます



▲大学生サポーターによるスマホ教室は、多くの方が来訪し賑わう人気のコンテンツです

## 竹山団地 × 神大サッカー一部 -センター地区に新施設が完成-

2020年、神奈川大学と公社は連携協定を締結し地域活性化と学生の健全育成を目指し、健康・つながり・まちづくりを目的とした「竹山団地プロジェクト」をスタート。横浜市緑区にある竹山団地にサッカー部員が居住しつつ、連合自治会やお住いの皆様にご支援いただきながら地域活動を行ってきました。これまで部員たちが精力的に取り組んできたスマホ教室や健康体操といった各種活動が地域住民に広がり、定員を大幅に上回る参加となることが多々あったこともあり、新たに専用器具を使用した介護予防教室（有料）を行うほか、テレワークや宿題ができるフリースペースも併設した「未来研究所 竹山セントラル」と、酸素濃度を調整し低酸素環境のなかで効率の良い運動ができる「空気研究所 竹山エアラボ」という2つの施設を公社・大学・運営を担うNPOとともに整備し、2025年4月にグランドオープンしました。



▼竹山エアラボ



▼竹山セントラル

## 公社の賃貸 空室の探し方をご紹介します！

「家族が増えたのでもう少し広い部屋へ」「階段を上るのがつらくなってきたので下の階へ」  
「職場が変わったので公社の別の物件へ」・・・など、お客様の条件にあったお部屋探しが可能です！

### ホームページから探す

地域、家賃、間取りなど、さまざまな条件から探すことができます。

公社の賃貸

QRからも見られます

地図で探す | 路線で探す | 条件で探す

法人契約 | アフトレット 特定住戸 | 駐車場 | 賃貸保証 事務所

### パンフレットから探す

配布場所は神奈川県住宅供給公社ビルの他、ホームページでご覧いただけます。募集窓口ではお電話にて郵送も受け付けております。



募集窓口

## 0120-100-107

営業時間 9:00～17:15 無休（夏季・年末年始等除く）  
※音声ガイダンスが流れたら「1」を押してください  
※繋がるまでにお時間がかかる場合があります

### 募集の窓口から探す

インターネットをご利用いただけない場合や、入居条件等について詳しくお話を聞きたい場合は下記連絡先へお電話ください。

## お住まいに関してのご相談、お問い合わせおよび退去手続きは管理会社へ

### 横浜若葉台以外にお住まいの方

#### 一般社団法人 かながわ土地建物保全協会

平日(8:30～17:30)は各サービスセンターへ

横浜北 ☎045-933-0593 県央 ☎046-251-2901

横浜南 ☎045-778-4425 西湘 ☎0463-71-1839

湘南 ☎0466-43-7731

夜間、土曜、日曜、祝日は緊急連絡センターへ

☎045-212-1889

### 横浜若葉台にお住まいの方

#### 一般財団法人 若葉台まちづくりセンター

☎045-921-3361

※水曜・祝日を除く8:30～17:30

※上記時間外は若葉台警報監視センターにつながります

県公社のたより 第36号 2025年6月1日発行

次回・第37号は  
今秋発行予定です

企画制作 賃貸事業部 総務部 運営管理課 総務広報課



公社の賃貸 WEB サイトでは、公社の物件に関する情報やお住まいの方へ向けての情報、公社の取り組みなどを紹介しています。



http://www.kousha-chintai.com/



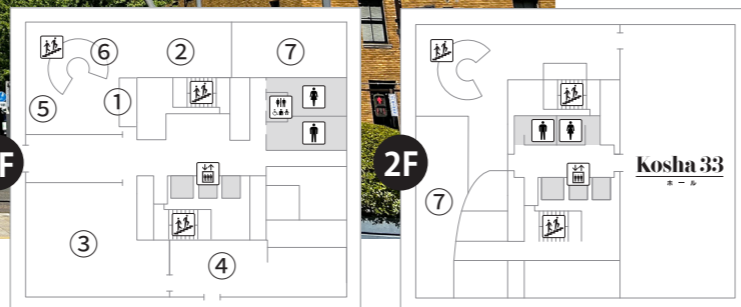
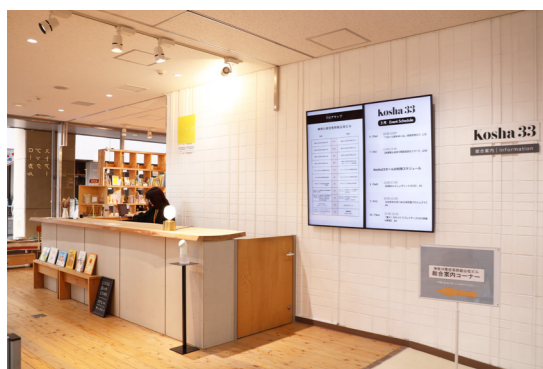
# Kosha33 Renewal !

日本大通りにある神奈川県住宅供給公社の本社ビルは、1973年の竣工から50年以上が経過。建物の構造上は問題ないものの設備関係の老朽化・陳腐化が進行していたことから、2023年2月に大規模改修工事に着手し、2024年8月に完成しました。

そして、2018年に先行して整備した公社ビル1・2階の情報発信拠点「Kosha33」は、新たに運営パートナー「関内イノベーションイニシアティブ株式会社」を迎え2024年12月に運営を再開しました。今回は、このリニューアルした「Kosha33」をご紹介します。

公社は2025年  
創立75周年を  
迎えます！

こちらの記事は  
Kosha33journal  
WEBサイトで  
詳しく紹介！



## ①総合案内・LOCAL BOOK STORE kita. の受付・会計

正面エントランスを入って左側には大きなサイネージ。ここはKosha33の総合案内。館内のご案内やKosha33で行うイベントのご紹介、コワーキングスペース「mass×mass | 関内フューチャーセンター」の受付機能、シェア型書店「LOCAL BOOK STORE kita.」のご案内やお会計などもこちらで承っています。

## ②LOCAL BOOK STORE kita.

1棚1オーナー型の『書店主』が集う、ブックマンションと呼ばれる本屋さん。世代や価値観、それぞれの個性を大切にしながら、本を通じたあたらしいコミュニケーションを取るお店。本が大好きな約110人の書店主たちの唯一無二の世界観をぜひご堪能ください。散歩ついでにご来店いただく方も！（営業日：月～金9時～17時）

実は公社も1棚、お借りしています！  
公社の年史や雑誌への掲載記事などを閲覧できます。



## 神奈川県住宅供給公社ビル改修工事のコンセプトは「人にやさしく、環境に配慮」

大量の建築廃材を放出するスクラップ&ビルドではなく、既存建物に手を加えながら長い期間使用するストック活用を採用しました。

- ・構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階・地上11階 ・延床面積：10,362.918㎡
- ・改修工事の設計・工事監理及び施工：竹中・馬淵・小俣・梓・金子共同企業体



## ③Kosha33 シェアラウンジ

こちらは公社ビル勤務者専用の打合せコーナー・接客スペースです。開放感があり、日本大通りを眺めて打ち合わせや仕事ができる素敵な場所です。ランチタイムには公社ビル勤務者の憩いの場となっています。（一般の方のみでのご利用はできません。ご了承ください）



◀神奈川県が進める「ともいきアートサポート事業」では、誰もが文化芸術を楽しんだり、創作したりできる機会を提供しています。公社はこの取り組みに賛同し、社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴルで行っている障がい者アート作品をリース展示しています。3カ月に1度、作品の入れ替えをして、どなたでも新たなアートに出会えます。



◀プロジェクターや音響の設備もあり、子育てイベントやセミナーなど、さまざまなイベントを開催。Kosha33 ジャーナルでイベントスケジュールをご確認ください。



## ④ベーカリー三三

行列ができる隠れ家的パン屋さんとして今話題になっています。パンによって小麦を使い分けていて、国産小麦粉を贅沢に使ったものもあるそうです。お店のロゴやイラスト、バケットの包装紙は、「暮らしの手帖」の表紙などを手掛ける画家・牧野伊三夫さんの手によるものです。パン屋の雰囲気合っていて素敵です。

◀大人気のクロワッサンとエッグタルトはお一人様、購入数量を限定するほど人気なのでお早めにご来店ください！キャッシュレス決済オンリーなのでご注意ください！  
営業日：火～日11時～※売り切れ次第、終了。



イラストはカフェでパンを食べている女性。▲「日本大通りがバリっばいよね！」という会話から生まれました。ベーカリー三三の「三三」は、このビルの住所「日本大通33番地」にちなんで付けられました。



◀写真左：⑤団地の一部を再現している「Kosha33 ギャラリー」。こちらで再現された団地はなんと段ボールで出来ている「段ボール団地」なのです。70年前の公社団地の住宅プランを再現しています。

写真右：⑥1973年の竣工当時からある螺旋階段。シックなデザインで重厚感もあり、歴史を感じます。

## ⑦mass×mass 関内フューチャーセンター

関内イノベーションイニシアティブ株式会社が運営するシェアワークプレイス。コワーキングスペース、シェアオフィス、ワークショップスタジオが1つとなったコミュニティプラットフォーム。これから横浜で新しい事業をはじめようとしている方や、ビジネスに必要な仲間と出会いたい方々に多数ご契約いただいています。



◀神奈川県最西端山北町の間伐材を使い「TENTO」と名付けられたシェアオフィス&コワーキング・スペース。



## 神奈川県住宅供給公社ビル改修工事のコンセプトは「人にやさしく、環境に配慮」

大量の建築廃材を放出するスクラップ&ビルドではなく、既存建物に手を加えながら長い期間使用するストック活用を採用しました。

- ・構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階・地上11階 ・延床面積：10,362.918㎡
- ・改修工事の設計・工事監理及び施工：竹中・馬淵・小俣・梓・金子共同企業体

横浜・日本大通りから人と、まちと、くらしをつなぐ WEB メディア  
Kosha33 ジャーナル

公社が運営する公式オウンドメディア。公社が取り組むコミュニティづくりや、団地に関するコラムなどを中心に情報発信しています。  
<https://www.kosha33.com/>

詳しくは、  
Kosha33のWEB  
サイトでご確認  
ください！



神奈川県住宅供給公社 | Kosha33

〒231-0021 横浜市中区日本大通 33 番地  
JR 根岸線「関内」駅下車徒歩 8 分  
横浜市営地下鉄「関内」駅下車徒歩 8 分  
みなとみらい線「日本大通り」駅下車徒歩 3 分